

芸術の秋

定時制の秋

研修旅行は 秋の阿蘇

今年度の研修旅行は阿蘇！

午前中は「数鹿流崩之碑展望所」

「旧東海大学阿蘇キャンパス」にて 熊本地震について学びました。昼食会場「道の駅 あそ望の郷ぎの」にて、赤牛丼などの阿蘇名物を食べました！ 午後は「阿蘇猿まわし劇場」にて、笑いあり、感動ありのお猿さんの名演技を見学！帰り道に「道の駅大津」に寄って、お土産をたくさん買って帰りました！ 秋晴れのなか、震災や伝統・文化について学び、阿蘇の自然を満喫した1日でした！

今回訪れた各事業所の皆様、ご協力ありがとうございました。

11月26日(金)



阿蘇猿まわし劇場



旧東海大学阿蘇キャンパス

前夜祭

11月4日(木)

昨年度(令和2年度)から始まった「前夜祭」では、新たに「レクリエーションの部」を加え、「スポーツの部」との2部構成とし、O×クイズ、イントロクイズ、バドミントン大会などを通じて、全生徒・全職員が一緒になって盛り上がりました！



ICT利用、活発に

12月から本格的にタブレット・電子黒板活用開始！！



1教室、1台の大型電子黒板



1人、1台のタブレット



観月会

『観月会』は、約16年前(荒尾高校定時制の時代)から始まった学校行事です。今年度は、コロナ禍で感染が拡大していたことも考慮して、行事自体を縮小して行いました。生徒たちは、秋の夜長にすず虫の声を聞きながら校舎内を散策して、俳句や短歌を作りました。

優秀作は、11月に行われる文化祭(「荒定祭」)にて表彰されるということもあり、生徒も教職員も真剣に創作に励みました！



9月21日(火)
中秋の名月



最優秀賞

(俳句) 2年 鶴 永恋

学校に バイトの両立
むずかしい

(短歌) 4年 田上 敬悟

秋の夜 くものあいだに
みえるつき
かくれていても
きみはかがやく

荒定祭

本番

11月5日(金)

毎年11月に文化祭「荒定祭(あらていさい)」を開催しています。本番の「荒定祭」では、県高等学校定時制通信制の文化行事の一つ「生活体験発表」の表彰、9月の「観月会」で詠んだ短歌・俳句の表彰、作品展示発表(短歌・俳句・美術・家庭・書の世界)など、文化的な内容を中心に行いました。また、毎年恒例のビンゴ大会で盛り上がり、調理実習試食会ではカレーライスを美味しくいただきました。今回の「荒定祭」も、本校定時制の一体感が一層高まる2日間になりました。



先生方の陶芸教室

11月30日(火)

岱志高校の先生方の希望者に対して、本校の陶芸室で「陶芸教室」が実施されました。我々が定時制から写真の5名の先生が参加(挑戦?)されました。作品の完成が楽しみです。



ゆいなぎ
り
ん
ど

岱志高校
定時制だより



令和3年度第3号

編集・発行
岱志高校定時制

